

## 「知的財産マネジメントシンポジウム in 九州 2007」報告

1. 2007年2月1日九州福岡において、九州知的財産戦略協議会、日本知的財産仲裁センター九州支所及び弁護士知財ネット共催による、

「知的財産マネジメントシンポジウム in 九州 2007」

九州知財アイランド戦略

「知的財産を使いこなせ！」

～知財経営の道しるべ～

(弁護士と弁理士が共同で送る九州初の実践的なシンポジウム)

を開催いたしました。当日は400人の会場がほぼ満席となる盛況でした。

### 2. 概要

- 開会にあたり、九州経済産業局長川口修氏より、本シンポジウムをキックオフ事業として九州全域の知財振興を図っていく旨の主催者挨拶がありました。
- 来賓挨拶の内閣官房知的財産戦略推進事務局長小川洋氏は「我が国の知的財産戦略」と題し、知的財産立国に向けた政府の取り組みの第1期及び第2期などについて講演されました。
- Part1シミュレーション「ドキュメント『知財紛争』」では、末吉互弁護士モデレータの解説のもとで、警告者の知財部長役・大野聖二弁護士、警告者の代理人役・福岡の八尋光良弁護士及び内野美洋弁理士、並びに、被警告者の総務部長役・松葉栄治弁護士、非警告者の代理人役・福岡の山本智子弁護士及び有吉修一朗弁理士という配役で、特許侵害警告から交渉までのシミュレーションを、斬新な工夫を凝らした演出で好演しました。
- Part2 「韓国と九州の関係において考える知的財産マネジメント」では、弁護士知財ネット会員でもある外国法事務弁護士（韓国弁護士・弁理士）李厚東氏が、流ちょうな日本語により日韓知財実務の概要とポイントを解説されました。
- Part3「九州における知的財産戦略支援、知財事件リーガルサービスのご紹介」では、弁護士知財ネット九州・沖縄地域会窓口/日本知的財産仲裁センター九州支所代表である田中雅敏弁護士から、同センター及び弁護士知財ネットの活動を紹介するとともに、九州知財アイランド戦略（本年7月開始予定の九州知財マネジメントスクール概要を含む）の提言がなされました。
- 閉会にあたり、弁護士知財ネット理事長弁護士藍谷邦雄より、日本弁護士連合会の知的財産政策推進本部の取組みから弁護士知財ネットを設立した趣旨及びこれまでの全国的活動状況をご紹介し、九州地域及びその他の地域における今後の展開の抱負等についてご説明しました。

以上